

びとう和広後援会ニュース

2024. 5. 1

第 65 号

発行責任者
浅居繁樹

安心して元気な
三田のために

最後まで全力で
頑張ります！



4/10

21 回目開催の
後援会定期総会

後援会の皆様には、日ごろより力強いご支援・ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を、心から願っております。

ロシアによるウクライナ侵攻は2年を経過し、全く収束が見えませんが、アメリカの上院下院ともウクライナ支援の継続を可決し、新たな展開となりそうです。イスラエルとハマスのガザ地区を中心とした戦争も拡大の様相をかるうじて抑えている状況です。

各地の争乱、世界中で起こる地震や異常気象などの自然災害、食料不足・燃料や物価の高騰と、どの国も大変苦しい状況です。

日本では、元旦から能登半島地震や各地で起こる災害に、一層の円安、防衛費や物価高騰対策の財源を、高齢者などの弱者まで模索する政府の姿勢と、政治資金の不透明さを一向に明らかにする気のない与党に、国民の不安と憤りを引き起こしています。

コロナ禍が5類相当になり、卒業・入学式への出席など元来の生活に戻りつつありますが、インフルエンザや新たな感染症など、油断は禁物です。

三田市では、新市民病院に向けた動きが活発になってきましたが、人口問題に向けて、市長が一丁目一番地と謳っていた医療費と給食費の無料化政策は先送りとなり、近年にない基金取り崩しなど、将来不安が膨らむ予算となりました。(2頁参照)

3月議会最終日に市長不信任案が5人の議員から提出されましたが、市民病院再編統合が元通りの計画で進められつつあり、現段階での政治空白に配慮して否決となりました。(3頁参照)

三田市議会3月議会の一般質問は会派の代表6名が行い、私は会派市民の会を代表して、公約実現に向けた市長の姿勢が見えない点を含め、公共施設管理の見直し、教育課題、公共交通構築などについて、市長の考えを確認しました。(市政報告「2024年3月議会報告号」参照)

後援会活動では、2月3日三菱電機労働組合三田支部との共催で「かにツアー」(4頁参照)、3月27日構内市政報告会(4頁参照)、4月10日後援会定期総会(上部写真)を開催し、多数のご意見、ご提案をいただきました。

4月1日から三菱電機(株)三田製作所は、三菱電機モビリティ(株)となりましたが、労働組合としては変わりません。

急激な人口減少・少子化・高齢化と厳しい財政に対して、皆様の声をしっかりと聞きし、IT技術を活かした抜本的な改革を訴えながら、皆様の声を活かした安心・元気で、持続可能な市政をめざします。引き続き、力強いご支援・ご指導・ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。



三田市議会議員
びとう かずひろ
和広



びとう和広の活動日記

1月以降の活動報告です。

二十歳を祝う

二十歳を祝う会に参加
写真は代表の決意表明
三田で育った周囲の人
や環境に感謝し、人生に
活かしていく、との力強い
決意表明でした。



1/7

電機連合兵庫地域協議会
旗開き&OB懇談会
久々にリアル開催となった
旗開きでご挨拶。
電機連合の公認予定候補
者の「大西けんじ」氏と一緒
に壇上上がりしました。



旗開き 1/9

高校生議会

高校生議会
広報委員として取材
デジタル技術に精通し、
深く調査しています。議会
のメンバーがネットですなが
り、連携し、将来を考えた
発言に感心しました。



1/28

市政報告

支援労組での市政報告
いつもお世話になっている
関連労組の皆様には、三田市
の状況を報告しました。



1/31

予算決算常任委員会

予算審査で総括質疑
◎先送りになった市長公
約の無料化政策の意義
◎廃プラスチック分別方
針に1千万円の無駄
◎市職員のペーパーレス会
議の状況
など質問しました。



3/15

予算審査

いちご狩り



4/6

組合のファミリー行事「いちご狩り」の応援
私も、応援させていただきました。あま〜いいちごに、につきり。

3月議会のトピックス

3月議会は、2月24日開会、3月25日閉会。
ここでは、予算審査の状況について報告いたします。

未来に向けた土台づくり

～『元気な三田』への再始動予算～

- 全会計 870.9 億円 (対前年度 13.0 億円増、1.5%増)
- 一般会計 438.7 億円 (対前年度 12.7 億円増、3.0%増)

この、当初提案された予算を、市議会が修正しました。

<予算案を修正> (三田市議会では初)

議会の総意として、2024 年度9,384万円を減額し、
他の事業も、慎重な運用を要望しました。

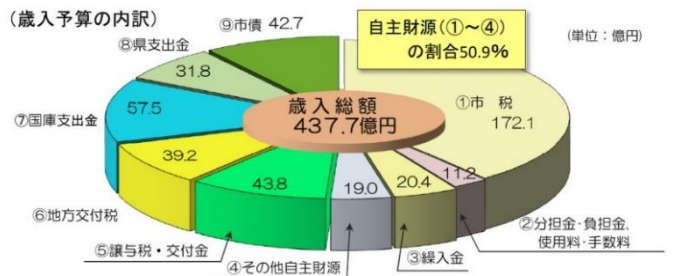
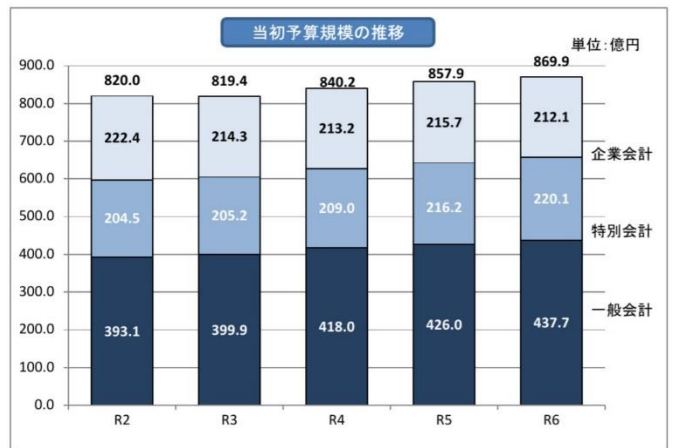
市議会：予算審査の結果、予算を修正 ⇒ 可決

2024年度予算案を修正	…	9, 384 万円減額
さらに 次年度以降	…	6, 906 万円減額
合計	…	16, 290 万円減額

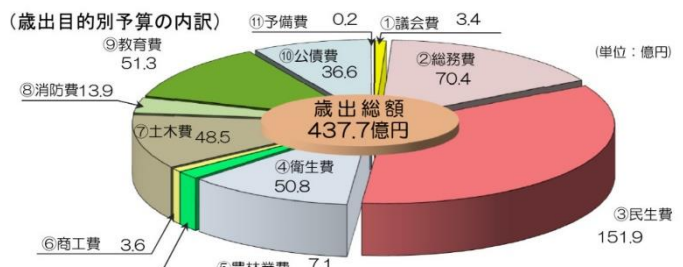
内訳

- 旧市民病院跡地リハビリ棟解体工事費 … 2,480万円
- フラワータウン駅前倉庫解体工事 … 4,604万円
- …さらに次年度以降の債務負担 … 6,906万円
- 忠魂堂(三田町)解体工事 … 1,200万円
- 廃プラスチック類分別収集調査業務委託 … 1,100万円

<可決された修正予算案> (過去最高額)



自主財源が、歳入の 50.9%となり、ますます厳しい状況です。



人口減少と高齢化で民生費が一般会計の 1/3 を超えました。

びとう和広の視点

<市長不信任案>

3月議会最終日に、市長不信任案が提出されました。
今回は、三田市長不信任案の経緯と、議会における市長不信任案の処理の流れとについて、報告します。

<三田市長不信任案の経緯>

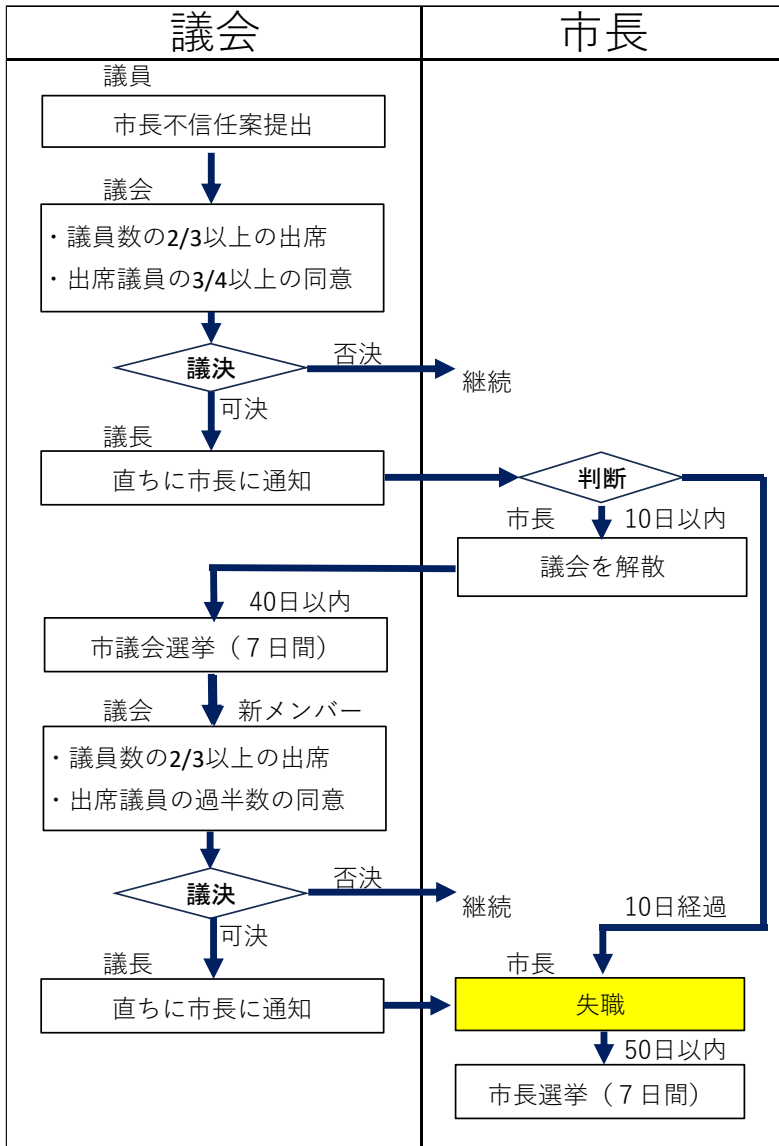
3月議会の最終日、5人の議員（共産党・維新の会）から市長不信任案が提出されました。不信任案の提案説明は、市長の公約に対する当選後の不誠実な行動と答弁を理由にしています。

公明党・市民の会・無会派は反対、大会派は賛否が分かれます。結果（賛成10、反対12）、出席議員の3/4賛成が必要のため、否決となりました。

私たち「市民の会」は、反対討論に立ち、市長の不誠実な点は否定しないが、今、市民病院の再編統合が再び動きだしたところであり、不信任が成立した後の、市議会解散・選挙と市長失職・選挙に3か月以上政治空白が生じることによる再編統合の関連団体に迷惑をかけることを理由として、「今回の不信任案には賛成できない。」としました。

下の処理の流れを見て、政治空白を想像して下さい。

<市長不信任案の処理の流れ>



びとう和広の調査報告

今回は、私たちの会派「市民の会」が政務調査に赴いた先進地事例について、報告します。

<バイオマス発電所> 兵庫県相生市



関西電力の発電所
関連労組の紹介で調査
が実現しました。

発電出力:20万kW、発電電力量:約13.5億kWh/年（一般家庭約43万世帯分、55万t/年のCO2削減を見込む）

主燃料:木質ペレット、2023年3月本格運転開始。SDGs対応の環境対策から、伐採木のチップを燃料に発電する仕組みですが、安定運用のためには、燃料の安定的な質と供給料が課題です。

<若者・女性会議> 愛知県新城市



駅前
の歓迎メッセ
ージ
若者会議の
発案で設置
されました

海外のニューキャッスル市との交流で、外国の政治意識の高さに刺激を受けた若者のパワーを感じた前市長が「若者が活躍するまち」をマニフェストに取り入れ、活動が条例化され、一気に進んだ。

若者会議の提案事業に一般会計1千万円を予算化し、政治意識が高い。
(若者の投票率は平成29年10月72%)

<道路清掃車> 愛知県田原市



角度が
変えられる
ブラシ付
ブルドーザー
と、泥やごみ
の回収用トラ
ックと、散水
車を、この一
台で処理でき
ます。

先頭のブラシが泥を掻き出し、泥と枯れ葉を吸い込む大型の掃除機と散水車が一体化した道路清掃車。イタリア製で導入に約3千万円。フォークリフト程度のサイズと機動性。メンテナンス会社は兵庫県小野市。燃費と路面と歩道清掃が同時にできないことに課題はあるが、オールインワンで人的効果が大いと考えます。

びとう和広後援会より

1月以降の活動は以下の通りです。

- 1月24日：後援会ボウリング大会
- 2月3日：構内市政報告会開催
- 3月27日：構内市政報告会
- 4月10日：後援会定期大会

毎月、第1・2稼働日に正門と北門で出勤時挨拶と、昼休みと定時後に1日ずつ構内市政相談会を開催し、多くの皆様の要望を頂いております。

2月3日、三菱電機労働組合三田支部と共催で、かにツアーを開催しました。久々の開催でしたが、多数のご参加に感謝申し上げます。



構内市政報告会：テーマ「2024年度三田市の予算は？」子育て支援を強化するはずが、物価高騰などきびしい現状と、議会が修正予算を可決した経緯を報告しました。

後援会会長 挨拶

日頃より後援会活動に対しまして、ご理解とご協力いただきましてありがとうございます。

後援会では、びとう議員が市議会の場で自信をもって語れるよう、各団体や皆さんとの意見交換会や政策懇話会など、対話の促進と充実を図っています。

今回は地区幹事やOBの方から、多くの課題をいただきました。皆さんからいただいた、多くのご意見・ご要望を、びとう議員が、一つ一つ丁寧に、担当部局に確認・調整し、結果をお答えするとともに、市議会で質問・提言し、皆さんからのお声を活かそうとしております。

国民民主党の議員として

電機連合の方針に従い、国民民主党議員として活動し、兵庫県連議員団の政調委員長です。

国民民主党国会議員は少数ですが、単に与党の政策を批判するのではなく、勤労者や生活者を支える政策を進めるために頑張っています。

兵庫県連では、2月17日、榛葉幹事長をお迎えして、定期大会を開催し、びとうは大会の議長を拝命しました。

「給料を上げる」・「国を守る」の掛け声のもと、力強い団結を誓いました。



後援会ボウリング大会

1月24日、5年ぶりとなる後援会ボウリング大会を開催しました。多数のご参加・ご協力に感謝申し上げます。



びとう議員が議会活動の中で、皆さんからのご意見、ご要望をしっかりと反映できるよう、皆さんとのつながりを大事にしていきたいと、本人による挨拶活動を中心に進めてきました。コロナ禍から、従来の活動ができる状態になりつつあり、皆さんとの触れ合いの場を増やしていきたいと思っております。

皆さんには状況をご理解いただき、いろいろな形でお支えいただければと存じます。皆さんの倍旧のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げ、後援会を代表してのご挨拶とさせていただきます。



びとう和広後援会
会長 浅居 繁樹

【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号
三菱電機労働組合三田支部気付
Tel：079-563-1860 Fax：079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号
Tel：079-562-8653 , Fax：079-562-0730
<電子メール> bit@venus.dti.ne.jp
<ホームページ> <http://www.bitokazuhiro.com>